

(以下バイノーラル)

《しゅる……》

(ベッドの上で寝転びスレる衣擦れ音)

はぁー……なんか、すげえ……シちやったなあ。

今日あたし……んんっ！

オレ……朝起きた時、こんな事になるなんて思ってたよ。

……おっさんが、ここまで世話焼きだなんて思わなかったからさ。

最後の、お別れになるかもぐらいの覚悟してたのに……へっ。

世の中、何が起きるか分からないもんなんだなあ。

……なあ、おっさん。

オレ、本当にもう……あのクソ親父の所とか、娼館には……行かなくて、いいんだよな？

あ、いや疑ってる訳じゃねえんだけど！

……どうしようもないって思ってたから、なんか……いまいち実感湧かなくて。

うん……おっさんの事、信じてるから嘘だなんて思ってたねえよ。

……そっか、オレ……もう、自由なのか。

そっか……そっか。

……ハハ、なんか不思議な気持ちだ。

諦めるか、逃げるか……どうしようもないって思うしかないって考えて

だから、急に先の事がぼっかりしちまって。

……なんだろう、すごい足元がふわふわしてるような気持ちになるや。

所で、すっかり”オレ“に戻っちまったな……って。

う、うるせえなあ！

お、オレだって好きで変わるんじゃないんだって……なんか、高ぶると、自然になっちゃうっていうか……。

か、からかうなよ、おっさんっ！ もうっ！！

《しゆる……》

（体を動かし、横向きに向かい合う音）

……なあ、おっさん。

オレ、これからどうしたらいいのかな？

先の事なんて全然考えてなかったから、今どうしたらいいか分からなくて。

……今まで通り、この家にいてくれれば良いってか？

それは、オレ……なんか、ヤだあ。

こんなに世話になったのに、オレ……おっさんに何も恩返し出来てねえし。

おっさんが良いって言うてくれても、なんか納得出来ないっていうか。

あつ、んうつ！

ちよ、おっさ……何尻を撫でてるんだよ！

時々、こうして相手してくれりや十分って……ば、バカっ！

そんな話してねえだろ！？

こ、この……おっさんのドスケベ！ ヘンタイ！

なんだよ、結局おっさんもそういう事が目的かよ！！

……って、あ、おい？

そんなヤっちゃまったみたいな顔すんなよ！

冗談、冗談だって！ 別におっさんがシてえなら、オレはスるの嫌とか  
じゃねえし！

それに、こんなにして貰って今更おっさんが体目当てだけの相手だなんて  
思うわけねえだろ！

……急に触ってくるから、ちよつと驚いただけだっての……ったく！

……でも、やっぱそれだけってのは、オレ……やだな。

おっさんが大事にしてた金、オレのために使っちゃったんだろ？

なのに何もできねえってのは、すごい……歯痒いよ。

少しでも、何かお返し出来ねえと気がすまないっていうか……。

あっ……そうだ！

へへ、良いこと思いついたぜ、おっさんっ♪

……オレさ、おっさんの手伝いする！

おっさんも知っての通り、オレ足には自信あるしさ！

おっさんと一緒に冒険して、その手伝いして、少しでも金がまた集まる  
ように協力してやるよ！

んあつ、なんだよその顔……危険だから止めておけってのか？

……ヤダ！ もう決めたからな！

おっさんの手伝いして、傍でずっと手助けしてやるんだ！

必ず役に立つようになるからさ、な？ ……いいだろ？

足の速さだけじゃどうにもならない事もある……ってのは分かるけど。

でも……だって、オレ、他に……どうしたら恩返し出来るかわかんねえもん！

ずっとこのまま家にいろって言われたら、オレ……申し訳なくて……どうにかなっちまいそうだよ。

《しゅる……ぎゅ》

（貴方が諦めたように、ノラを抱きしめる音）

ふえ、あ……おっさん？

何だよ、急に抱きしめて……。

どうしても一緒に手伝いたいのかって……当たり前だろ！

決めたんだ、オレ少しでもおっさんのために何かしたいって……そのためなら、何でもやってやるって！

……え？

うん、そりや厳しい事でも何でもやるつもりだけど……。

ダメなら諦めろよって、それ……おっさんが、オレを鍛えてくれるっ

て、そういう事でいいのか？

訓練して大丈夫って思ったら、オレ……ついていって良いってことだよな！？

はっ……へへ♪ よっしや……やった！！

ああ、それでいいよ、おっさん！

オレ、おっさんの訓練に絶対耐えて、恩返ししてみせるからな！

へへ……頑張るから、見ててくれよ！！

家での事も、帰って来た時は今まで通りに出来るだけやるしさ♪

へへ……世話になった分、オレの全部、おっさんを支えるのに使ってやるから、見とけよっ♪

……あは♪ おっさんの傍にずっと一緒にいられるならこんなに嬉しい事はないや♪

ふふ……んっ、ちゅっ！

へへっ、こういう事も含めてさ……世話焼いてよかったって思わせてやるかな♪

……ありがとう、おっさん。

オレ、アンタに出会えて……すごく幸せだ、へへ♪

んっ……ちゅうつ♪